

第3回日産財団リカジョ賞 -奨励賞-

テーマ	輝けミライの私！山陰ガールズプロジェクト 2019		
所属機関	米子工業高等専門学校	役職 氏名	准教授 梗間 由幸
活動紹介	<p>この度の山陰ガールズプロジェクト 2019 は、鳥取・島根両県で学ぶ女子中高生を対象とした企画であり、実施校として米子工業高等専門学校、協力校として島根大学、松江工業高等専門学校と3つの高等教育機関が協力して理系の魅力を知ってもらい女子中高生に理系進路選択のきっかけを提供する。特に、理系に興味関心のない生徒に対しても多くの企画を用意するなど積極的に働きかけを行っている。また、進路選択には、生徒本人の意思も大切ではあるが、保護者、教員の意見も大きく影響する。従前の理系のイメージは男性社会であり女性が活躍できる場がないように思われることも多々あった。本企画では、①中学校における理系女子の講演会②市民講座などによる保護者、市民の理系に対する意識改革を行った。③1泊2日のリケジョ合宿を開催。世界で活躍する女性研究者による講演、高専女子、女子大学生による研究紹介、理系学生の一日を聞き、自分のキャリアイメージを明確にすることを期待した。</p> <p>1年を通じて1000名にのぼる参加者があり、満足度は90%を超える。さらに参加した中学3年生の多くは、その後の進路調査の結果、工学系の高校へ進学するなど山陰ガールズプロジェクトの効果が実証された。</p>		
PR メッセージ	リケジョ合宿、中学校での講演会そして保護者や市民向けの講座を開催することで参加者が理系を身近に思い、進路選択したいと思うようになったことだと思います。		



Q. 今回の取り組みは進路選択の参考になりましたか。

